岩内町立小中学校閉校記念記録映像作成業務仕様書

1 業務名

岩内町立小中学校閉校記念記録映像作成業務（以下「本業務」という。）

2 業務目的

本町では、既存の小中学校4校を統合し、施設一体型義務教育学校「岩内中央学園」の令和8年4月開校を予定している。

この新たな学校の開校に伴い、既存の小中学校4校については、令和7年度末に閉校を迎えることから、閉校となる4校の記念動画を制作することで、小中学校の校歌を映像と音声で保存し、学校の歴史や文化を後世に伝え、卒業生や教職員の思い出を共有する場を提供し、地域コミュニティの絆を強化することを目的とする。

3 業務期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

4 業務内容

(1) 概要

① 企画及び構成

プロポーザルでの企画提案内容を基に本町と協議を行い、内容を決定する。決定した内容を基に、動画の構成を作成する。

対象施設 岩内東小学校（岩内町字東山 130 番地）
岩内西小学校（岩内町字野東 172 番地1）
岩内第一中学校（岩内町字宮園 313 番地 20）
岩内第二中学校（岩内町字野東 41 番地）

② 動画制作

①の企画構成に基づき、動画制作を行う。

なお、次の内容は委託業務に含むものとする。

ア 資料・素材の収集

イ 肖像権や著作権について必要な調整

ウ 撮影箇所等、関係各所との調整

エ 撮影に関わる交通費、宿泊費等に必要な費用

③ 編集

制作した映像の加工・編集、音楽・音声・ナレーション・テロップの挿入などの編集作業を行い、動画の完成までに双方協議の上、修正のスケジュール等を検討することとする。

(2) 動画の内容

動画を通して下記の要素を盛り込み、小中学校の歴史と記憶を映像として保存するものとする。

① 要素

- ア 学校の外観や特徴となる風景（ドローン撮影を含む）
- イ 生徒の授業・生活風景
- ウ 校歌歌唱の様子

② 制作する動画の種類 計4本

- ア 岩内東小学校の歴史と記憶を残す動画
- イ 岩内西小学校の歴史と記憶を残す動画
- ウ 岩内第一中学校の歴史と記憶を残す動画
- エ 岩内第二中学校の歴史と記憶を残す動画

(3) 動画の要件・規格等

- ① 動画の長さは、各動画3分～5分程度を制作し、詳細は本町と協議の上決定すること。
- ② 画面アスペクト比は16：9とし、フルHD動画を納品すること。
- ③ 各学校の撮影に伴うスケジュールや回数にあたっては事前協議に基づいて検討し、実行するものとする。
- ④ サイネージ掲載等の音を出さない環境での運用も行われることを考慮し、音声が無い状況でも動画内容の意図が伝わるような動画構成にすること。
- ⑤ ドローンを用いた撮影も実施すること。
- ⑥ ドローンに搭載されたカメラによる撮影は4K相当で行うこと。
- ⑦ ⑤に記載しているドローンは高いセキュリティ機能を備えた機種とし、安全保障の観点から日本製または欧米製の機種を使用すること。

(4) 想定される活用シーン

動画は、岩内町が運営するYouTubeのほか、令和8年4月に開校を予定している岩内中央学園における放映など、様々な場面で活用することを想定している。

(5) 留意点

- ① 成果物に使用されるすべてのものは、必ず著作権等の了解を得て使用すること。
- ② 成果物に使用する映像（写真を含む）の被写体が人物の場合、肖像権の侵害が生じないようにすること。
- ③ 本事業対象の学校及び教育委員会に所属する教員・児童生徒及び保護者等に関する肖像権については、発注者で一括処理(受諾)の上、撮影を行うものとする。
- ④ 第三者動画素材サイト等が公開している映像素材、音素材に関しては著作権の移行は行わないものとする。
- ⑤ 成果物が、第三者の著作権等を侵害したことにより当該第三者から制作物の使用

の差し止め又は損害賠償を求められた場合、受注者と協議の上、該当部分の差し替え、削除等を行わなければならない。(期間は「10 瑕疵担保」の保証に準じる。)

- ⑥ 本町が公開している情報を素材として使用する場合は、予め発注者の承諾を得ること。
- ⑦ 受託業務の実施にあたっては、事前に受託者は発注者と十分協議して進めていくこととする。

5 作業項目

本仕様書「4 業務内容」において動画を制作するにあたり、実施する作業項目について、概ね以下のとおりとする。

(1) 納品までの業務内容ごとの作業スケジュール及び工程表の作成

- ① 受託者は発注者に対して、(1)~(5)の各業務内容について、定期的に報告または打合せを行い、資料の修正・追加等を行いながら内容に問題が無いか確認の上、納期までに動画を完成させる。
- ② 報告・打合せは全て岩内町役場で対面にて実施すること。
- ③ 撮影スケジュールは発注者と協議の上、決定すること。

(2) 撮影・動画編集

- ① 本仕様書「4 業務内容」内「(2) 動画の内容」の内容をベースに作業を進めること。
 - ア 発注者が必要と認める場合は、休校時（土日祝日等）や早朝・夜間帯の撮影も費用内にて実施すること。
 - イ 疑問点等があれば発注者に確認のうえ更新作業を実施すること。

(3) 仮完成版の試写および試写後の追加・修正

納品の前に仮完成版の試写を行い、試写により変更が生じた場合は、追加・修正を行うこと。

(4) 成果品の納品

6 経費負担区分

業務遂行にあたって必要となる経費については、すべて本業務委託の委託料に含めるものとし、別途請求は行わないこと。

7 成果品

(1) 成果品及び提出部数

- ① 成果品1：報告書（紙媒体2部、電子データ）
 - 業務内容を作業項目ごとに報告書にとりまとめ、2穴ファイル綴じし作成。
 - ア 成果品1の印刷物については、できる限り再生紙を使用すること。

イ 成果品1に、作業項目ごとの作業スケジュールも含むこと。

② 成果品2：制作した動画の完成版のMP4形式の電子データ

(2) 成果品にかかる留意点

成果品をまとめる際には、以下の要領で行うこと。

ア 成果品の電子データは、SDカード等データ容量に応じた最適なデータ格納媒体を選択し、正・副（バックアップ）を納品すること。

イ 成果品の所有権の帰属についてはすべて発注者のものとする。

(3) 成果品2にかかる留意点

ア ホームページやYouTube等でのWeb配信やPCでのプレゼンテーションで利用可能な形式とする。

イ 当動画を利用した販売、利用目的以外の転用を行うことは禁止とする。

ウ アップロード用動画ファイルの解像度は原則としてフルHD（920dpi×1,080dpi）とする。

エ ファイル形式はMP4形式（拡張子は『.mp4』）とし、アスペクト比は16：9、12Mbps程度とする。

オ 詳細は受託者より提示し、発注者と協議の上決定する。

8 成果品の納期及び納入場所

納入期限：令和7年10月31日（金）

納入場所：本町指定場所

9 検収

成果物が納入場所に到着した後、仕様及び内容の確認をもって検収とする。

10 瑕疵担保

成果物引渡し後、1年以内に受託者の過失による誤りが発見された場合には、発注者と協議の上、受託者は無償で追加・修正を行うこと。

11 再委託

本業務の全部または一部を第三者に委託、または請負わせることはできない。

12 機密の保持

受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密情報として扱い、契約の目的外に利用し、または第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、破損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

13 事業所

受託者の事業所は北海道内に現存していることを条件とする。

14 その他

受託者は、本業務に実際に従事する者の雇用に際し、労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法、労働者災害補償保険法などの関係法令を遵守すること。